

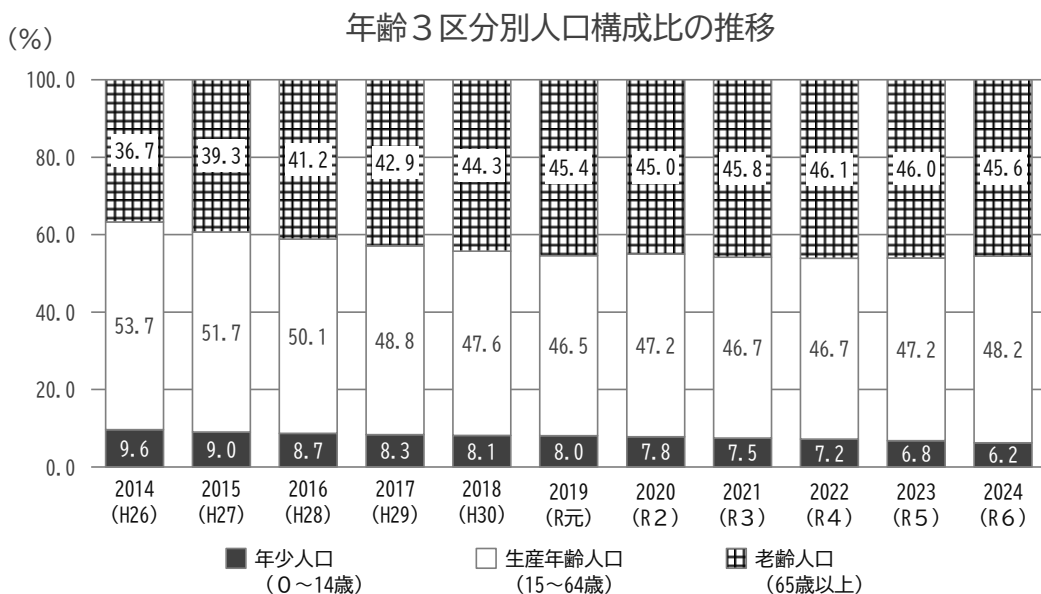
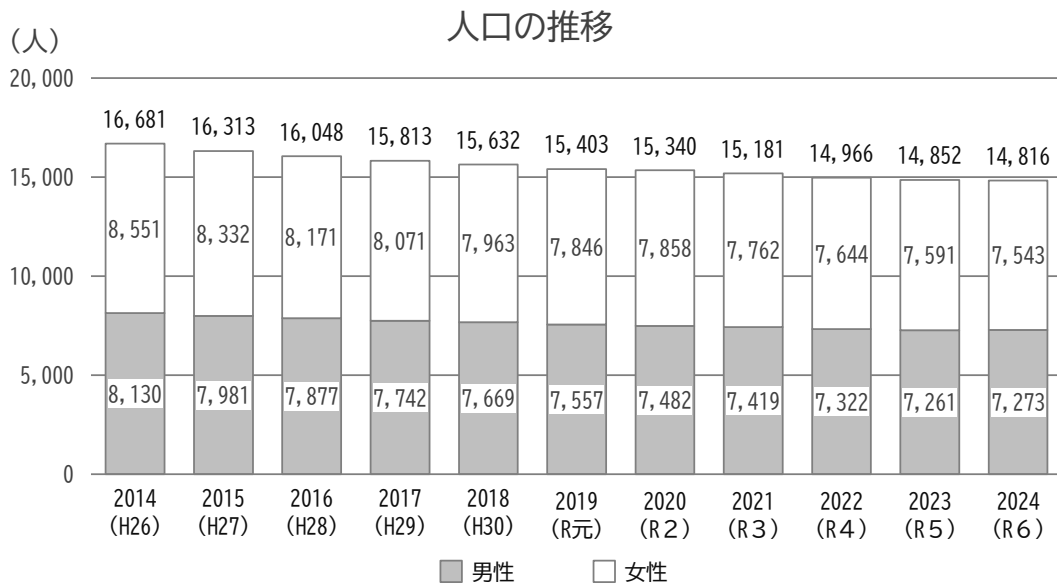
第2章 利根町の現状

1. 人口の推移
2. 出生数及び合計特殊出生率の推移
3. 未婚率の推移
4. 女性の年齢階級別労働力率
5. 女性の管理的職業従事者の割合

第2章 利根町の現状

1. 人口の推移

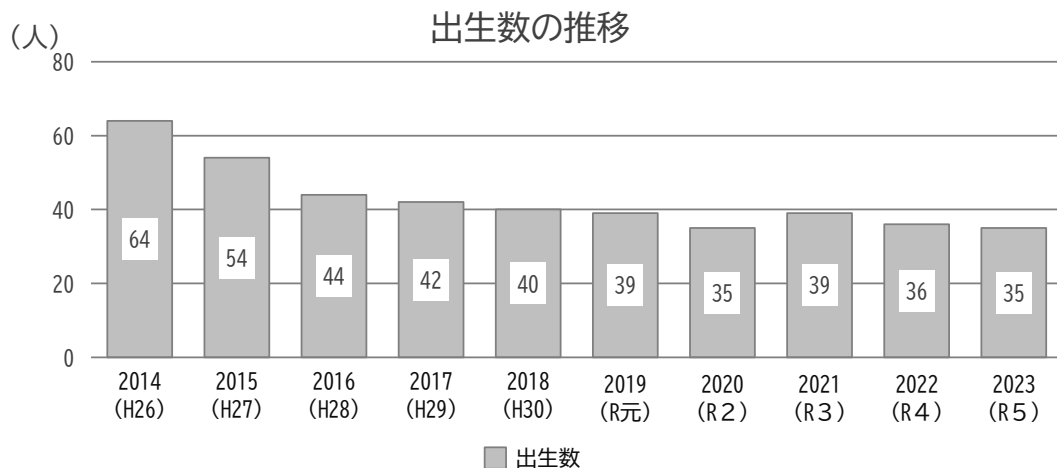
本町の人口は減少傾向にあります。年齢3区分別人口構成比で比較すると、年少人口は、減少が続いているのに対し、生産年齢人口と高齢人口は横ばいで推移しています。高齢化率（総人口に占める高齢人口の割合）をみると、2018年（平成30年）以降は45%前後で推移しています。



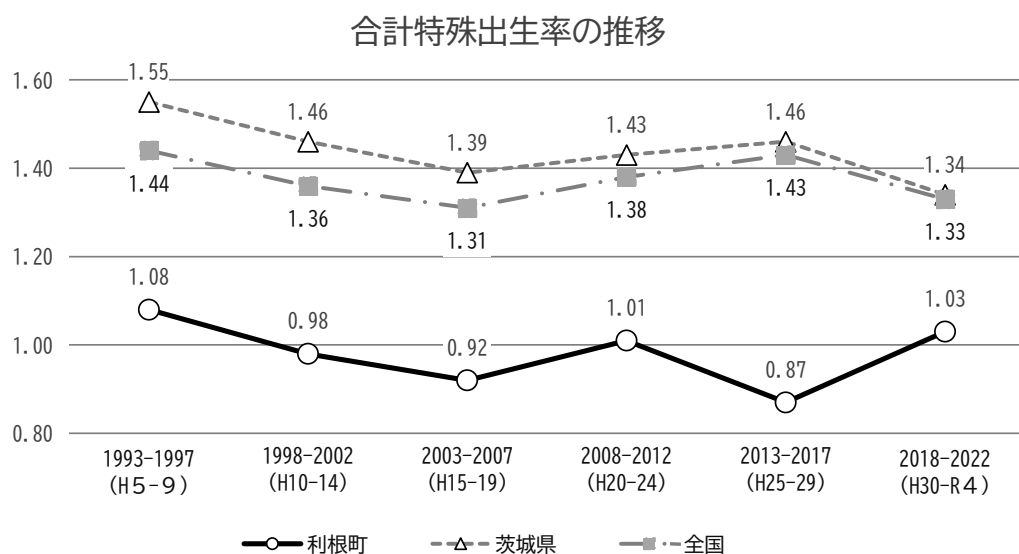
資料：国勢調査・茨城県常住人口調査（10月1日時点）

2. 出生数及び合計特殊出生率の推移

本町の出生数は、2016 年（平成 28 年）以降 40 人程度で推移しています。
また、合計特殊出生率⁸は、全国平均と比べ低く 1.0 前後で推移しています。



資料：茨城県常住人口調査

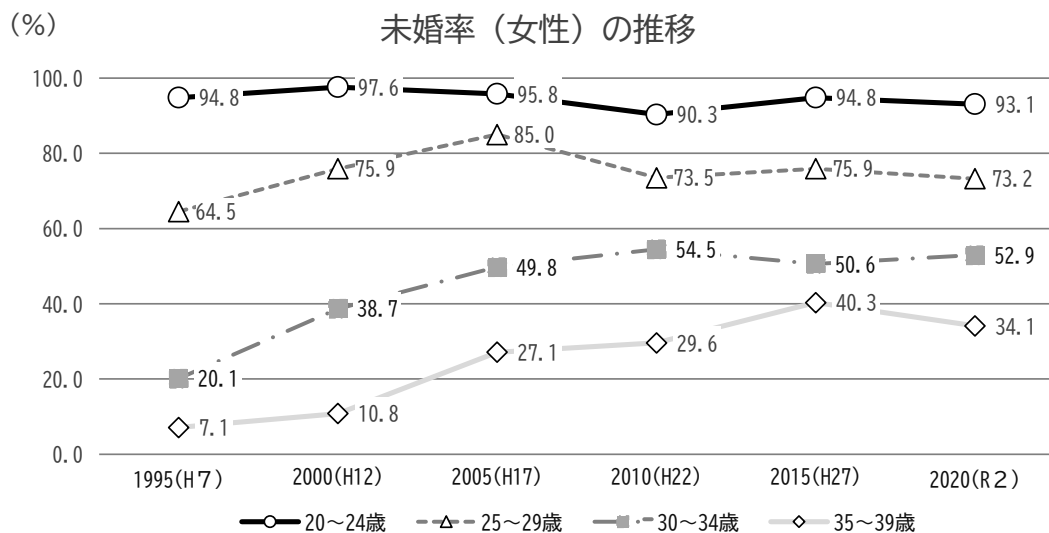
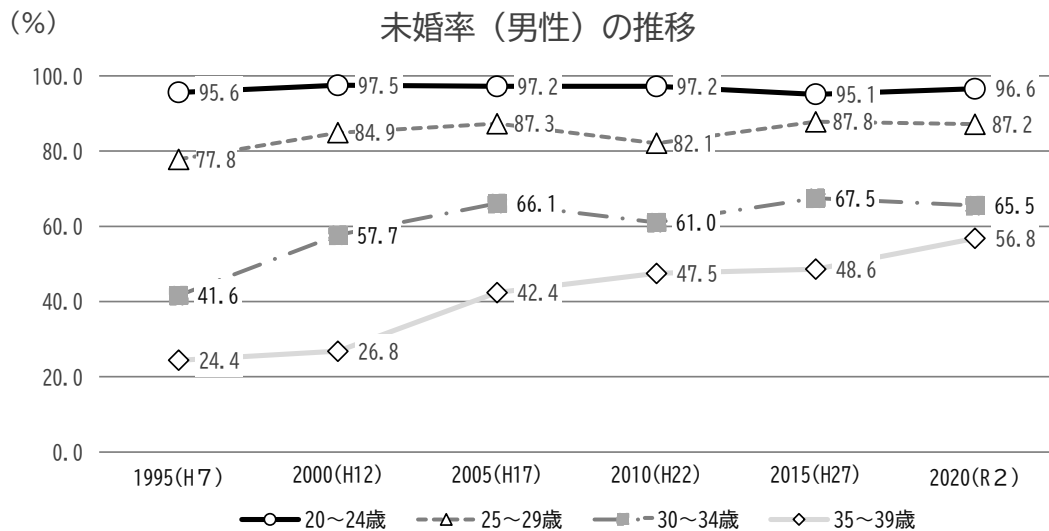


資料：人口動態統計特殊報告

⁸ 合計特殊出生率 1人の女性が生涯に産むことが見込まれる子どもの数を示す指標。年齢ごとに区分された女子人口に対する出生数の比率を年齢別出生率といい、合計特殊出生率は15～49歳の年齢別出生率の合計（市町村単位では、年間の出生数等の標本サイズが小さいため、5年間での合計特殊出生率を示す）。

3. 未婚率の推移

本町の2015年（平成27年）から2020年（令和2年）にかけての未婚率の推移をみると、男性の35～39歳で上昇、女性の35～39歳で低下しており、その他の区分では横ばいで推移しています。また、女性より男性の未婚率が高くなっています。



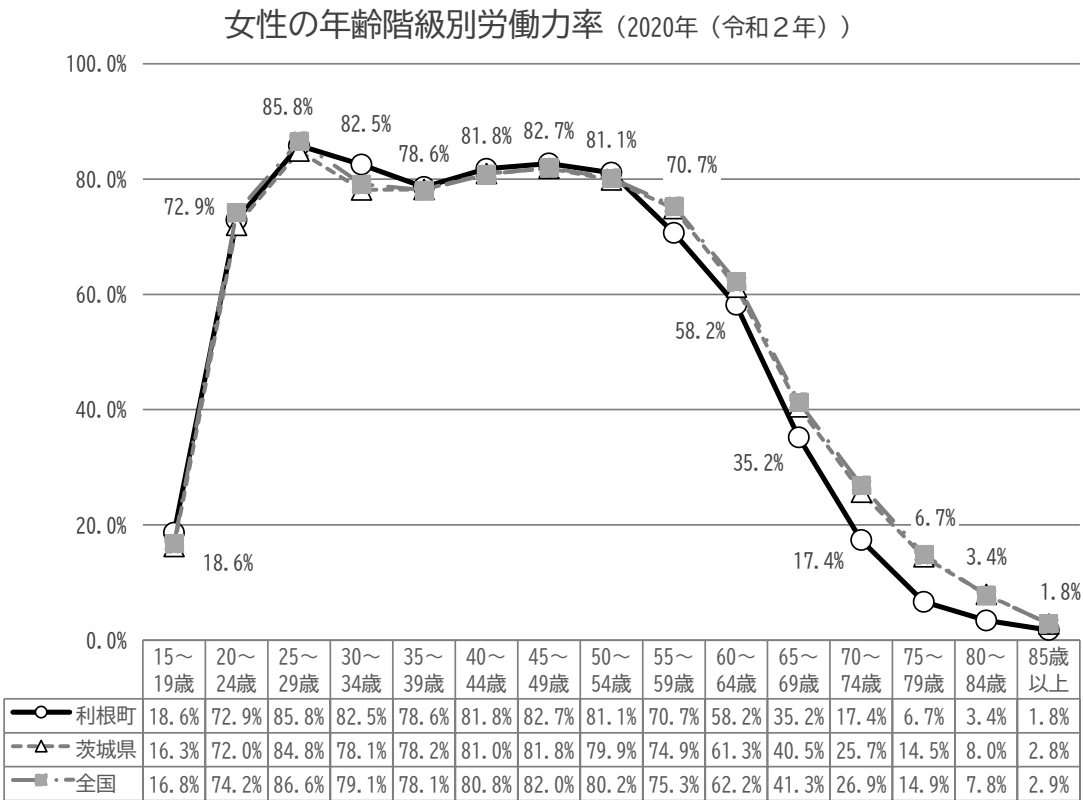
資料：国勢調査

4. 女性の年齢階級別労働力率

本町の女性の労働力率（15 歳以上人口に占める労働力人口（就業者＋完全失業者）の割合）は41.3%で、全国平均の53.5%と比較して低い傾向にあります。

年齢階級別にみると、30～34 歳においては82.5%と、全国（79.1%）や茨城県（78.1%）と比べても高くなっています。しかし、全国と同様に30代女性の労働力率が前後の年代と比べると低い傾向にあることから、仕事と育児等の両立が進んでいないことが考えられます。

また、55 歳以上、特に65～79 歳にかけての女性の労働力率が全国と比べ低くなっています。



資料：国勢調査

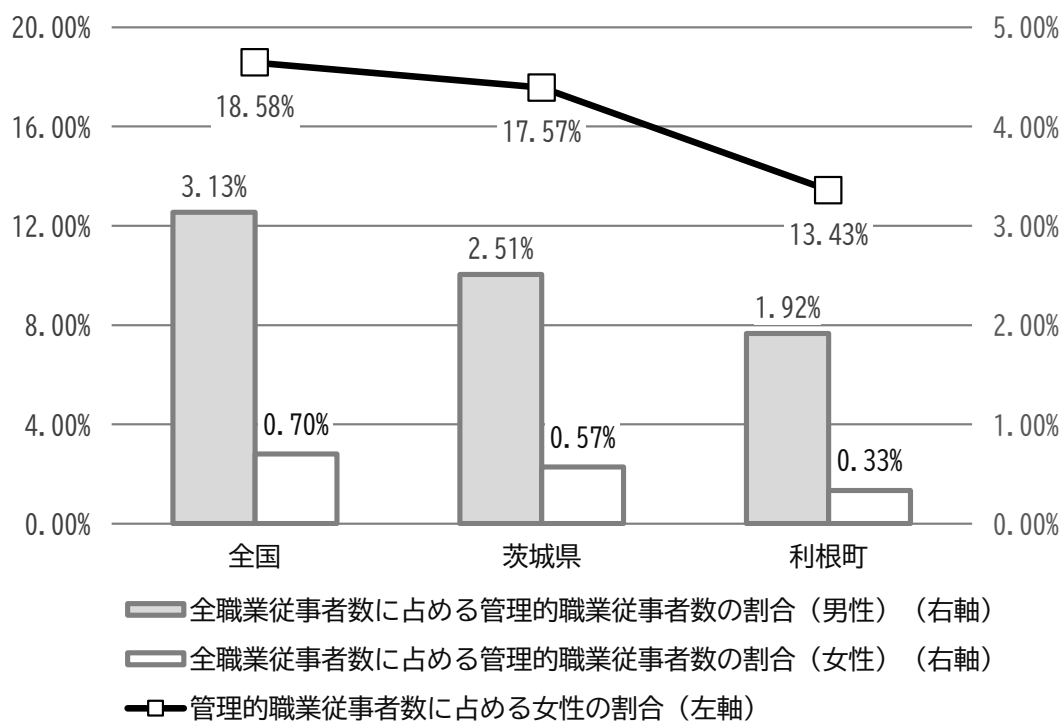
5. 女性の管理的職業従事者の割合

本町の管理的職業従事者に占める女性の割合は13.43%で、全国平均の18.58%、茨城県の17.57%と比較して、低くなっています。

また、本町の全職業従事者数に占める管理的職業従事者数の割合は、男女ともに全国・茨城県と比較して低くなっていますが、特に女性で0.33%と、全国（0.70%）の半分以上となっています。

これらのことから、女性の管理職登用が進んでいないことがわかります。

管理的職業への従事状況（2020年（令和2年））



資料：国勢調査

